

ホテル・旅館の論文コンテスト「タップアワード」 ホテル業界外からの“ 熱い論文” を募集中



ホテルシステム展開する(株)タップは、ホテル・旅館全般に関わるアイデアや事例、提言を顕彰する論文コンテスト「第12回タップアワード」の募集を開始した。

応募者の業種・業態は問わない。賞金は50万円。学生賞も併設する(賞金20万円)。

応募は同社ホームページの専用フォームで受け付ける。募集期間は6月1日～9月2日。受賞者の発表は11月に開催されるタップユーザー会で行なう予定だ。

選考委員は、(一社)宿泊施設関連協会 最高顧問の藤野孝孝氏など、ホテルに造詣が深い5人が務める。審査基準は独自性、新鮮度、有用性、表現力の4つ。

昨年度の最優秀賞受賞論文は「宿泊施設におけるデジタル化の重要性とデジタル化を推進するための組織作りについて」(ANAインターコンチネンタルホテル東京 デジタルマーケティングマネージャーの渡辺泰輔氏)。

過去の応募論文は、ホテル事業者からのもの

が多かった。しかし、「業界外からの斬新なアイデアに期待している」との主催者の思いから、レジャーやエンターテインメントをはじめとした幅広い業界からの応募を受け付けているという。

問合せ

(株)タップ
TEL.03-5683-5311
<https://www.tap-ic.co.jp>